

人と音を結び
Classic Nagoya
クラシック名古屋
〒460-0024
名古屋市中区正木四丁目8番7号れんが橋1F
TEL(052)678-5310 FAX(052)678-5330
<https://clanago.com>
プレイガイド
アイチケット
☎0570-00-5310

ナゴヤ劇場ジャーナル

◆発行/マネージメント・プロ ◆編集/プランニングオフィス白壁 ◆協賛/クラシック名古屋

MP MANAGEMENT PRO
①舞台イベントの企画制作・マネージメント
②芸術コンサルティング
③タレントのマネージメント
④ナゴヤ劇場ジャーナルの発行

株式会社 マネージメント・プロ
〒461-0004 名古屋市中区葵2-11-22 アバンテッジビル301
TEL: 052-508-5095 FAX: 052-508-5097
E-mail: mane-pro@mane-pro.com
HP: <http://www.mane-pro.com>

見どころ満載! 新春1月の4公演

佃、はせ、関戸の一人芝居3本立

奇才・市川透の「シンデレラ」

二期会の「オペラコンサート」
和太鼓十演劇の「ツァディク」

本紙が推奨する2025年1月開催の4公演を紹介する。見どころ聴きどころは次の通り。

◆「ONE FOCUS」
S「一人芝居」1月25日(午後3時)26日(午後1時)東文化小劇場。一人芝居3作を上演する。作

新春!ガラコンサート
こもりハイライト
1.24(金)17:00開演 | 16:30開場
愛知県芸術劇場 コンサートホール

ONE FOCUS
一人芝居
1.25(日)15:00 1.26(月)13:00
名古屋東文化小劇場

Tzaddik
ツァディク
1/25(土)18:00 / 1/26(日)10:30
名古屋千種文化小劇場 ちくさ座

シンデレラ
全幕
2025年1月19日(日)開演 15:30開場
名古屋総合文化センター 大ホール

◆「BALLET・NE」
X「シンデレラ」1月19日(午後4時)刈谷市総合文化センター大ホール。芸術監督・市川透が独自の観点で演出、振付する創作バレエ。出演はシンデレラの内藤瑞希、王子の長谷川元志。共演は山本恵里菜、下村芝布、長友麻衣花ほか。指定席9000円、自由席6500円

◆「名古屋二期会」
「イヤオオペラコンサート」1月24日(午後5時)愛知県芸術劇場コンサートホール。前半は「新春!ガラコンサート」森本ふみ子、渡部純子ら女性ソ

リスト12人によるアリアの饗宴。後半はオペレッタ「こもり」のハイライト版。出演は安藤勲、能勢健司、岩田千里ほか。全自由席5000円(学生3500円)TEL090(9103)4741。

◆「まじの会」
「ツァディク」正しい者」1月25日(午後2時、6時)26日(午前11時)千種文化小劇場。旧約聖書「カインとアベル」の物語を、和太鼓と演劇で描く。出演は和太鼓の神谷俊一郎、木村勇介、俳優の吉見亮、森山冬子ほか。全指定席6000円、A席5000円(当日は各5000円増し)、TEL050(3131)8542。

和洋混在、革新的舞台演出に感服



「名古屋ハイカラ華劇團」(撮影・浮辺奈生子) 特筆すべきは浮辺奈生子であった。

戦時中は前線への慰問を続け、終戦直後に舞踊会「名古屋をどり」を立ち上げ、荒んだ庶民の心に潤いをもたらした西川流舞踊家の業績を、多彩な客演陣を交えコミカルに描き上げた。

メインキャストを演じたのは本田剛文(BOYS AND MEN)、名古屋山三郎(ナゴヤ座)、華月奏(OSK歌劇団)ほかシンガーのすみれ、和太鼓の神谷俊一郎、現代舞踊の倉知可英ら。肝心の日舞勢が脇に追いやられた感はあるが、それはそれ。すべてをまとめ上げた千種家元の手腕には感服だ。

伊藤わか奈。ピアノリサイタル

幻想テーマに12月26日 電気文化会館



音ペン賞を受賞した伊藤わか奈

名古屋音楽ペンクラブ賞(2023年度)を受賞したピアノリスト伊藤わか奈が12月26日(午後6時45分)電気文化会館でリサイタルを開く。出身地の名古屋と、関東地区で演奏活動を続け、後進の指導にも当たっている名古屋の年末リサイタルは連続3度目になる。

今回のテーマは「幻想」。作曲家が音楽形式にとらわれず、自身の楽想を自由に展開させた幻想曲を集める。前半は「自由な戯れ」を作風とするスカルラッティのソナタ(Kドソナタ)ほか。

208、377、162の霧に煙るエディンバラの情景を描いたメンデルスゾーン「スコットランドソナタ」ほか。

後半は陰鬱(いんろうつ)・焦燥感、激情が渦巻くモーツァルトの「幻想曲K397」ソナタの形式を覆そうとしたベートヴェンの「幻想曲風ソナタ」そして揺れ動く恋心をうたった「月光」。伊藤は「それぞれの作曲家が、音楽に込めた人間的な情感を想像して聴いていただければ」と熱演を約束。

演奏とは直接関係ないが、伊藤の趣味はマラソンで名古屋ウイメンズに3年連続で出場いずれも完走している。また文章を書くのも得意で、

レオタードのご購入 送料 無料
1枚からでも大丈夫
DanSkate
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3丁目1-23
白川本町ビル5F
TEL 052-265-7989

世界中の音楽が溢れる街角に

「シャランの扉」
悠情



「エルム」で語る悠情

アイリッシュ、ソノルディックからジプシー、ジャズまで、多彩な音楽をフィドル(バイオリン)で奏でる悠情。

3歳でバイオリンを始め、高校時代はドラムにのめり込んだその後音楽から離れて就職し、進

訪れたフランス。知り合ったギタリストと一緒にアイリッシュパブへ行き、自由に音楽を奏でる人々に感銘を受けた。「音

30歳で音楽の道に進み、シャランにこだわらず自由に演奏。いつしか、さまざまな音楽の仲間が国内外に増えていった。ユニット「悠情楽団」ではアイルランド、北欧などの曲を中心に表現。フィドルの魅力伝えるコンサートは10年続けて一段落したが、また復活したいと意欲的だ。

「コンサート、パブなどのイベントでは、バイオリンの無料試奏もやっている。街角に音楽が溢れてほしい」と笑う。(聞き手・竹本真哉)

鉄道にゆかりのある楽曲を中心に贈る
鉄道物語 後夜祭
~ JAZZ TRAIN TRIO AND MORE... ~
2024.12/6 FRI
OPEN 18:30 START 19:00
CHARGE ADV.3,500YEN +DRINK
三輪一登 sax
源和輝 テレシジョン
スギテツ 杉浦哲郎、岡田鉄平
Cafe Concert エルム 名古屋千種区吹上2-4-5
TEL 052-733-0085 エルム シャランソン 検索

BALLET NEXT 2025

シンデレラ

全3幕

演出・振付 市川透

2025年1月19日(日) 開場15:30/開演16:00

刈谷市総合文化センター 大ホール

シンデレラ 王子
内藤 瑞希 長谷川元志

A席9,000円(指定席) B席6,500円(自由席) ©当日券 全席500円UP

※4才未満の入場はご遠慮ください。4才以上はチケットが必要です。

◆チケット発売期間/2024年11月1日(金)~2025年1月16日(木)
◆チケット取扱/チケットぴあ(Pコード/530-147)、セブンイレブン
BALLET・NEXT公式ホームページ

☎BALLET・NEXT事務局 名古屋市長東区高社2-158-1
TEL/FAX 052-779-0756 Mail: bn-info@studio-move.net

舞台批評

ユニオン無頼派

男性だけの弦楽台奏団「ユニオン無頼派」の旗揚げ公演が行われた(11月17日・電気文化会館)。元名フィルの鬼頭俊が主宰となり、県内4つのプロオケ団員とフリーランスで構成された17人の集団である。



あるパーセル「組曲妖精の女王」など、よく特徴を表現していた。最後はポーランドの作曲家カールウーヴィチに

ダイナミクスな演奏で持ち味発揮

よる弦楽セレナーデ。19世紀末の作曲家だけあり、チャイコフスキーにも似たロマンティックな旋律やダイナミクスを持ち、これぞ無頼派の真骨頂!と感じたのは筆者だけではないだろう。

確かな技術を持ったメンバーなので、今後は見た目のパフォーマンスなども加味していくとい

ユニーク演出に出演者も熱演し

ミニオペラ「愛の妙薬」

このところ、出演者数人のプチオペラをよく見る。10月13日、客席数110のHITOMIホールで行われた「愛の妙薬(ドニゼッティ)」もそう。音楽家5人と奏

者5人、フラットな会場には舞台と客席の区分もなく、開幕前からヒロインが客席に座っていたりする。

実はこのオペラには演出家がない。出演者がアイデアを出し合い、稽古を重ねることドラマ

名古屋イタリアオペラコンクール

予選動画受付期間
2024年11月20日(水)~
2025年1月5日(日)

詳細はHPで

と同時に、来年から始まる愛知4オケ演奏会と共に、この地方の音楽界を大いに盛り上げて欲しいものである。(岡田)

を成立させたのである。あまり感心できるシナリオではないが、今作は美に楽しく観劇できた。



オペラだが、出演者にとっては重労働でプレッシャーも大きい。目の前に客がいるのだから、誤魔化しが効かない。何より2時間の作品を同日に2回上演するなど、声楽家にとっては想定外の大仕事である。

ともあれ、物語も楽曲も素晴らしい。(茂)

天野、二宮の豊かな才能を満喫

スター・クラシックス

アカデミアの4期生から選ばれたハープ天野世理とフルート二宮綾音が、優秀者コンサート(10月



二宮綾音と天野世理

も楽しいオペラだった。観客の反応も好意的で、出演者も張り切った。中でも間抜けで人の好い主人公ネモリーノを演じた宮崎智永(藤原歌劇団)の大熱演が物を言った。村娘を演じた5人の奏者にも拍手! シリーズ化を願いたい。(茂)

名作ドラマを斬新な演出で再生

小澤寛「今朝の秋」



ベッド車が爆走する?!

で聴かせた。ソロはルニエ「交響的小品」で、3つのエピソードを巧みに弾き分け躍動感もあった。二宮は、メシアン「クロータドリ」ほかに鳥の鳴き声をリアルに表現。ダマレ「シロツグミ」ではピッコロを演奏。ユレル「エオリア」では自分の声を交えるなど特殊な奏法で圧倒した。ドップラー「ヴァラキア地方の歌」ではルーミアニアの民族的なメロディーを美し

い音を響かせた。ピアノ岡本知也は見事なサポート。最後は2人でサンシヤーン「幻想曲」。異なる楽器の音が見事に溶け合った。

4期生のガラコンサートから7カ月。伸び盛りの二人の才能に触れることができた。天野は来年、海外2カ所での演奏を予定、二宮は東京藝大大学院に進学が決まった。今後さらに活躍が期待される。(上原)

た山田太一の作品。余命宣告を受けた息子(大橋匠)と、年老いた父(小澤)を軸に、断絶した家族の葛藤と再生が描かれる。脚色は鏡味富美子、演出は劇団B級遊撃隊の神谷尚吾が務めた。

物語は上手側、下手側のセットを交互に、あるいは重複して使いテンポよく進行。舞台の中央部分は、車に変身したベッドが爆走(これが笑えた)する道路になったり、終盤には人生の終末に向かう通路になったり。神谷が「悩みながら、楽しみながら」ひねり出した巧みな演出である。

小ホール舞台の幕を取り払い、驚くほど広くなった横長の空間に、簡素だがセンスの良いセットが設けられている。長い芝居が見られそうだと予感した。俳優・小澤寛の芸歴50周年と、小澤が主宰するオフィスクANの10周年を記念する「今朝の秋」(11月1~4日・昭和文芸小劇場)である。1987年にNHKで放映され、高い評価を得

もまた彼の魅力である。スと舞台照明のバイオニアの手法の再現!写真には目を見張った。後半、磯村と踊る「追憶」は、川上貞奴の半生を描いた舞踊劇。これまでも幾度か上演してきた倉知の代表作だが、今回は徹底的に枝葉をそぎ落とし、芸術性を昇華させた。数十個の電球を使い、舞台を表現した演出も巧みで、会場は幽玄な気配に満たされた。

見込えあつた扇弥の舞台引退記念

工藤會150周年公演

日本舞踊工藤會(家元・工藤倉健)が旗揚げ150周年、第108回



(撮影・杉原一馬)

の記念公演(11月3日・御園座)を開いた。私が注目したのは第2部の「日本舞踊の時流」名古屋市民芸術祭参加作品。上演されたのは①和太鼓の演奏で、ベリダンサー(女性2人)と共演する創作劇「天狐と蛇姫」、②先代家元夫人(現家元倉健の母)工藤扇弥の舞台引退記念「北洲」、③家元ファミリーで上演する歌舞伎舞踊「紅葉狩」の3作品。

最も見込えがあつたのは扇弥の「北洲」だ。地味ではあるが、踊り手には端正で凛(りん)とした

舞踊が要求される難曲。若いころから美貌と技術、身体能力を兼ね備えた扇弥の舞台には定評があり、それを損なうことなく最後を飾った。見事と言っしかない。

倉健家元の創作劇は、それなりのまとまりはあつたものの新鮮味に欠けた。「紅葉狩」では姫実

は鬼(役の家元夫人・寿々弥)が俊敏な立ち居振る舞いと明確なセリフ回しでドラマをリードした。

市民芸術祭の対象ではなかったが、3人の新名取(あまね、寿々詩、鍵寛)の熱演には好感。歴史ある会派の、益々の発展を印象付けた。(シゲル)

枝葉をそぎ落とし芸術性を昇華

「ベル・エポックな夜」

現代舞踊の倉知可英が盟友の山内敦子(ピアノ)、磯村崇史(フラメンコ)と繰り広げるアート・パフォーマンス「ベル・エポックな夜」(11月

1日・シアターAoi)名古屋市民芸術祭参加作品を開演した。前半は倉知と山内のコラボレーション。二人が修業の地として過ごしたフランスの作曲家ドビュッシーとラヴェルの



(撮影・園田加奈)

曲をテキストに、演奏とダンスで、作曲家が旋律に込めた思いを描出し、発展させた。

倉知のダンスは益々研ぎ澄まされ、しなやかに躍動。中でも「ボレロ」での熱演、白いドレスに様々な色彩を投射するロイ・フレア(モダンダン

しかし芸術性や精神性を追求する余り、初見の観客には分かりにくいパフォーマンスになったのも確か。その点(さじ)加減を見極めるのが今後の倉知の課題と言えよう。

芝居の「楽屋」

劇場には独特の雰囲気がある。盛大な拍手を浴びた俳優たちの喜びや、思いを返されなかった無念が渦巻き、床や壁には汗や涙、欲望や嫉妬心が染み着いているのである。

名演に言葉の大切さ美しさを実感

舟木淳「白鳥の歌」

御年91歳。高らかな笑い声とともに颯爽と舞台上に登場した舟木淳の姿に息をのんだ。張りのある声、役者が一度は演じておきたいというチェーホフの名作「白鳥の歌」を孫の柳こう介とともに演じた(10月24・25日・北文化小劇場)。

舞台批評

《煌きのコンサート》

名古屋二期会「映画が生んだ名曲たち」12月25日(午後1時30分、午後6時)シアターAoi。「風と共に去りぬ」「白い恋人たち」「ゴッド・ファーザー」「ひまわり」ほか、懐かしの映画音楽を、あおい英斗の書き下



ろし日本語歌詞と、時田裕也の編曲で披露する。歌は石川能理子、山口雅子、松永萌、森本ふみ子、安田健、灰塚弘、鈴木俊也ほか。ナヒゲーターは俳優・上田定行、振付は落合健史。

全自由席3800円。TEL 090(9103)4741。

脚本、演出、俳優そろった名舞台



楽屋(撮影・服部義安)

脚本、演出、俳優そろった名舞台。脚本、演出、俳優そろった名舞台。脚本、演出、俳優そろった名舞台。

彩。脚本演出、俳優の三者が揃った、稀に見る名舞台だった。登場する4人のうち二人(この中、堀は端役の経験しかないプロンプター要員で、一人(黒河

若手に足りない時代劇への認識

遠山事務所「母」

「時代劇の灯を消してはならない」の願いを込めて自主制作された映画「侍タイムスリップ」が話題を呼び、全国の映画館で拡大上映されている。そこで時代劇の上演を得意とする遠山事務所の「母」(演出・水口

いのこを中心、女優たちのは的確に語り、動き、生者と死者が同居する異空間に観客を引き込んだ。中でも主演女優役の荒川



旅物(撮影・服部義安)

「母」は語りによる森脇外の「高瀬舟」。じっくりと観客の心に語り掛ける舟木の朗読は、よこみなく読み下すのではなく、その情景がありあ

幕が上がると、一人の老人(伊沢勉)が佇んでいる。私は一瞬「あっ、鎮さんだ」と思った。昨年11月に亡くなった天野鎮雄さん(享年87)の遺言として制作、上演された「秋のそら音」(演出・齋藤敏明。11月1・2日・西文化小劇場)である。

齋藤が描いた鎮さんへの手向け

「秋のそら音」



鎮さん(撮影・服部義安)

物語に起承転結はなく、老人が幼いころ見聞きした、事実とも空想とも判別できない過去の出来事が脈略なく展開す

Advertisement for 'クラシック講座 Season 8' featuring Wolfgang Amadeus Mozart. It includes details about the 3rd lecture, a concert, and ticket prices.

子が演じたアヤメ組。正直、今回の「母」は期待した出来ではなかった。若い俳優のせりふに、時代劇特有の抑揚がなく、ケバケバしいメークや動作、取って付けたようなハッピーエンドにも共感できなかった。



伊藤美由紀による現代音楽プロジェクト「ニンフェール」の第20回公演(撮影・服部義安)

伊藤美由紀による現代音楽プロジェクト「ニンフェール」の第20回公演。自然をめぐると対話。自然をめぐると対話。自然をめぐると対話。

間奏曲

「音楽の友」読者の人気ベストテン。今回は「好きな作曲家」と「曲」編成。まず、好きな作曲家1位はラフマニノフ。2位ベートルヴェン、3位モーツァルトを上回り、初のトップになった。前回の1位ショパンは4位だ。

不可解も納得も、音楽誌人気投票

て1位に。以下はブラームス、4番「ベートーヴェン」7番「ドボルザーク」新世界」と続く。協奏曲の1位はラフマニノフ「ピアノ協奏曲第2番」。チャイコフスキー「ヴァイオリン協奏曲」が2位。3位にブラームス「ヴァイオリン協奏曲」がなぜ

私たちは「ナゴヤ劇場ジャーナル」を応援します

- List of names of supporters: 青山 皆江 神谷久美子 中川 幸作 秋田昌子 北村 哲也 仲条 優理 荒川 洋子 工藤寿々弥 夏目 久子 飯田みち代 佐藤 典子 名鶴ひとみ 出田 光代 佐藤美智子 西川 長秀 伊藤 修 佐野 和美 野々山保治 伊藤 敬 澤脇 達晴 野村 祐子 伊藤 直樹 白樺 八青 服部 節子 稲垣 舞比まこと 花咲 市岡 今村 早知 杉江 瑠美 花柳 馨優 内田 寿菊 鈴木 幾子 林 雅仁 内田 寿千代 鈴木久美子 福井 啓子 内田 寿晴 鈴木 文雄 瀧本晴都子 内田の千鶴 須山 仁美 松波千津子 内田のり美 角田眞優美 松本 道子 大寺 資二 高倉 麻耶 見波 紀子 岡田 一男 武市 孝三 宮西 圭子 岡崎 保彦 竹元まさ子 山口 雅子 小倉ひろこ 田淵友佳理 吉田 尚弘 小野由加利 玉田 弘子 よしみゆうこ 加藤 静子 つつみあつき 渡部 千枝 金澤 志保 手塚 淑子 尾八 戸田美江子

Advertisement for '会員募集' (Member Recruitment) for Nagoya Theater Journal. It includes details about the subscription fee and contact information.

大同特殊 名演奏家シリーズ2024

三浦一馬キントート

NEW YEAR CONCERT

2025年 1/19 (日) 15:00開演

東海市芸術劇場 大ホール

薔薇が萎れる時に

高橋もも

2025年 1/10 (土) 18:00開演

東海市芸術劇場 大ホール

シューマン 歌の世界へようこそ

1.29

2025年 1/29 (水) 18:00開演

東海市芸術劇場 大ホール

最初に演奏された「ピアノソナタ・ホ長調D459」は、2つの曲を合わせたため楽章と変則的。そのため理解しにくい、たまたまとした表現で進行し、最後の盛り上がり効果が効果的だった。

メンの「ピアノソナタ・イ長調D959」は最後の年に作曲された3曲のうち2つ目。明るく抒情的な第一

類を見ない高音の美しさを堪能

ソプラノ 金原聡子

ソプラノ 金原聡子のリサイタル(10月1日・電気文化会館)は選曲から歌唱まで素晴らしい内容だった。

ピアノ 国府華子

国府(こう)華子のシューベルト・ピアノソナタ全曲演奏会(全7回)の第6回(9月29日・ハレルンゴ)。大詰めに入っ

リサイタルは8年ぶり。満を持して臨んだタイトルは「ご女性の願い」。前半はゲーテ「ウィルヘルム・マイスターの修業時代」に登場する少女ミニヨンを歌う作品。

シューマン「君よ知るや南の国」チャイコフスキー「ただ憧れを知る者のみ」など、シューベ

後半はオペラリア4曲。特にドニゼッティ「ラシオ」の組曲で、6部からなる大曲。まさに「チェロとジャズピアノ」の傑作と評される。

後半はオペラリア4曲。特にドニゼッティ「ラシオ」の組曲で、6部からなる大曲。まさに「チェロとジャズピアノ」の傑作と評される。

クラシック&ジャズ最高の企画

「バッハ・トウ・ザ・フューチャー」(10月28日)

日・愛知県芸術劇場)というタイトルがいい。バッハから時代を下って、現代のボーリングまで「B」で始まる作曲家を並べる企画だ。

キューピー スペシャル Kewpie Special

ニューイヤー・コンサート2025

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

New Year Concert 2025

Symphonische-Orchester der Volksoper Wien

ヨハン・シュトラウス二世 生誕200年記念特別プログラム

指揮: アレクサンダー・ジョエル

ソプラノ: シビウ・マッケンジー

テノール: ズザボル・ブリクナー

2025年 1月9日(木) 18:45開演 (18:00開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

チケット料金(税別): S:¥12,000 A:¥9,000 B:¥7,000 U25:¥2,000

後半はオペラリア4曲。特にドニゼッティ「ラシオ」の組曲で、6部からなる大曲。まさに「チェロとジャズピアノ」の傑作と評される。

クラシック&ジャズ最高の企画

「バッハ・トウ・ザ・フューチャー」(10月28日)

日・愛知県芸術劇場)というタイトルがいい。バッハから時代を下って、現代のボーリングまで「B」で始まる作曲家を並べる企画だ。

後半はオペラリア4曲。特にドニゼッティ「ラシオ」の組曲で、6部からなる大曲。まさに「チェロとジャズピアノ」の傑作と評される。

千住真理子 クリスマスディナーコンサート2024

(ピアノ: 山崎 智)

2024. 12. 23 (月)

受付 5:00p.m. / デイナー 5:30p.m. / コンサート 6:45p.m.

料金 ¥23,000 (演奏会料+ドリンク+税金+サービス料)

ANAクラウンプラザホテル名古屋

サントウマティアス・ロウヴァリ指揮

フィルハーモニア管弦楽団

ピアノ: 辻井伸行 ヴァイオリン: 三浦文彰

SANTTU-MATIAS ROUVALI conductor

PHILHARMONIA ORCHESTRA

ソリストに辻井伸行と三浦文彰を伴った豪華な日本ツアーが決定!

2025 1/26 (日) 14:00開演 (13:15開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

ブルッフ: スコットランド幻想曲 (ヴァイオリン: 三浦文彰)

グリーグ: ピアノ協奏曲 (ピアノ: 辻井伸行)

シベリウス: 交響曲第5番

阪田知樹

ピアノ・リサイタル

2025. 2. 2 (日) 開演 14:00 (開場 13:30)

アクトシティ浜松 中ホール

料金 S 席 5,000円 A 席 3,000円 (全席指定・税込)

奏でる人を聴きたい人へ 人と音を結ぶ

クラシック名古屋

052-678-5310

金山総合駅 南口より徒歩3分

名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル1F

クラシックコンサートのチケットは

アイ・チケット 0570-00-5310

(11:00~16:00 ※土日祝休)

アイ・チケット web 検索

お好きな時間にお好きな席を選んでクリック!

クラシック名古屋のプレイガイド

「アイ・チケット」

多くのクラシックコンサートのチケット販売から、ホール、座席のことまでオペレーターが丁寧に対応いたします。

ホームページからもチケット購入ができる、便利なクラシック専門のプレイガイドです。